

院内トリアージ実施基準

〔トリアージとは〕

患者評価の過程のひとつであり、治療優先度決定と適切な加療場所の決定を行うものです。

〔トリアージ対象者〕

下記時間に受付をした救急搬入患者を除く外来患者さんです。

平日 00:00～8:59 17:01～23:59
土曜日 00:00～8:59 12:01～8:59
日・祝日 00:00～23:59

〔トリアージの基本姿勢〕

- ・院内での緊急度を判断し、緊急度に応じた診療を行います。
- ・効果的なトリアージは、トリアージ実施者の知識、技術、態度に依存します。
- ・トリアージは来院後から10～15分以内に開始します。
- ・トリアージは開始から3～4分以内に完了します。
- ・トリアージは病名を予測することではありません。
- ・経時的にトリアージの状態を再評価します。

〔トリアージの分類と再評価時間（JCS/GCS及びJTASをもとに作成）〕

レベル	緊急度	状態	再評価	加療場所
レベル1	蘇生	生命または四肢を失う恐れがある状態であり、直ちに積極的な介入が必要な状態である。	ただちに	救急室
レベル2	緊急	潜在的に生命や四肢の機能を失う恐れのある状態で迅速な介入が必要な状態である。	15分以内	救急室
レベル3	準緊急	重篤な問題に悪化し得る潜在的な可能性のある状態であり、日常生活にも支障がある状態である。	30分以内	処置室
レベル4	低緊急	潜在的に悪化や合併症を生じる可能性がある状態であり、1～2時間以内に治療を開始または再確認して安心させてあげることが望ましい。	60分以内	処置室
レベル5	非緊急	急性期の症状でありうるが緊急性のないもの。慢性期症状の一部である。	120分以内	処置室

〔トリアージの流れ〕

- ・受付後10～15分以内に、スタッフが問診票の記載内容を確認及び問診を実施し、トリアージを行います。
- ・スタッフは、患者さんのトリアージレベルに応じて診察の順番を決定します。レベル1・2の患者さんは救急室に入室していただきます。レベル3・4・5の患者さんは診察順番になったら処置室へ入室していただきます。
- ・レベル3・4・5で診察待ちの間に再評価までの時間が経過した患者さんについては、トリアージの再評価を行います。